



宮川っ子

令和3年10月号



9/30 3年「ふるさと学習」

10月・神無月。秋の気配が漂う日が続いています。コロナへの対応等に追われる日々が続き、四季の移ろいをじっくりと味わいづらい今年の秋。それでも、子供たちの周りには、空に鱗雲、地にススキやヒガンバナ、そして食卓にサンマやクリ等、秋を感じさせるものが増えてきています。

学問の秋、芸術の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋等々。秋は物事にじっくりと取り組むには、とてもよい季節です。学校でも、富山アラートがステージ1に下がる中、落ち着いて学習や運動に取り組むことができる環境が整いつつあります。秋の深まりを楽しむことができる、そんな心のゆとりをもちながら、子供たち一人一人のよさや特性、様々な力を改めて育むことができるよう努めてまいりたいと思います。地域、保護者・ご家族の皆様のご理解とご支援を、今月もよろしくお願いいたします。



第69回 運動会

10月5日（火）。富山アラートステージ3の影響から延期していた第69回運動会を、好天の下、127名の子供たちとともに開催しました。当日は、ステージ1ということで、コロナ対応にご配慮いただいた多くの保護者・ご家族、そして地域の皆様のあたたかい声援の中、一人一人の子供たちが、徒競走や団体種目、リレーやリズム、そして応援合戦に、これまで積み重ねてきた練習の成果を十分に発揮することができました。

学校としての目標は、自主的な子供の姿を育む、子供たちによる手づくりの運動会。競技だけでなく係活動、そして他学年との交流に努める子供たちの姿をととても頼もしく感じるとともに、練習を通して「努力する才能」を着実に育てている子供たちに、宮川っ子の素晴らしさと可能性を感じました。これまでの運動会練習、そして今日の運動会での学びを、ぜひ、これからの生活に、そして更なる成長に生かしてほしいと思います。



各団団長による選手宣誓。運動会の始まりを力強く宣言しました。



「がんばれー」、力が入った応援が飛び交ったリレー競技。



6年生を中心に、自分たちで工夫して作りあげた応援合戦。



1年生も、消毒セットを各テントに配付・回収する仕事を担当。みんなで作った運動会でした。



令和時代の小学校 part. 5

9月24日（金）。今年も5年生が、地域の方のご指導の下、学校田の稲刈りを行いました。春に田植えした苗が、お世話してくださった皆様のお陰ですくすくと育ち、穂にいっぱいの実りをつけ、この収穫の日を迎えることができました。

小学校では、社会科、理科、そして生活科といった教科で、このように植物や動物を育てる学習があります。今年度は稲の他にも、朝顔やひまわり、ホウセンカやジャガイモといった花や野菜を各学年で育てています。かつては、鶏やウサギ、そして蚕といった動物や虫を育てている教室や学校も少なくなかったのですが、現在はそのお世話も難しく、本校と同じように、育てているのはメダカや金魚といった魚のみという学校も少なくないようです。



タブレット等のデジタル教育が進む一方で、身近な「命」に関する体験を減らさざるを得なくなっている子供たち。これもまた、令和時代の小学校の一つの側面と言えるかと思います。